

秋の味覚!さつまいも掘り体験

10月16日(土)、農業公社の事業でさつまいも掘り体験が行われました。秋晴れの晴天に恵まれ、市民農園におよそ60名の参加者が集まりました。皆で畑のさつまいもを掘りながら、秋の実りを体験しました。子ども達は自分の顔ほどもあるさつまいもをいっしょうけんめい収穫しました。



きのこで食育体験!

10月19日(火)、下野市自然に親しむ会きのこ部会で、しいたけ菌床による食育学習が国分寺西小学校で行われました。自然に親しむ会きのこ部会では、実際に小学生にしいたけ菌床(おがくず等を固めたものにしいたけ菌を付け固めたもの)を配付し、育成、採取、摂食をとおして食育体験してもらおうと、市内8箇所の小学校で事業実施しました。



全国大会でジャンプ!

10月23日(土)~25日(月)に行われた第10回全国障害者スポーツ大会「ゆめ半島千葉大会2010」で地域活動支援センターなのはなの永井紀子さんが、陸上競技の立幅跳女子青年の部で1m72cmの記録で、全国3位の成績を収めました。



明るいまちづくりへ防犯灯30基が贈られました

交通事故と犯罪のない明るいまちづくりのために、東京電力栃木南支社から市に公衆防犯灯30基の寄贈の申し出があり、10月26日(火)、国分寺庁舎公室において広瀬市長に目録が手渡されました。市では、今後の防犯灯設置に活用させていただきます。あたたかい善意に感謝します。



絹板台自治会レクレーション(運動会)が実施されました

10月17日(日)、絹板台自治会内にある別処山公園において、さわやかな秋晴れのもと、広瀬市長も参加し盛大に実施されました。このイベントは、地域のコミュニケーションを深めるために、25年以上、毎年実施されています。今年も地元の老人会から子ども達まで合わせると約200名が集まり、班対抗によるソフトボール、大縄跳びに、老人会の輪投げ、福引、子ども達と老人会による綱引きなどが行われました。

